



Komei

Kasukabe-City

公明かすかべ

公明党
春日部
市議団ニュース

2016. 秋号
Vol. 3

発行：公明党春日部市議会議員団 〒344-8577 埼玉県春日部市中央六丁目2番地 TEL.048-736-1111(代)

平成29年度施策に関する要望書を 石川市長に提出いたしました!!

すべての人が幸福を実感できる 幸齢社会の実現を求めます。

1. 子育て支援策の強化充実を求めます。

- ・子ども医療費高額療養費の窓口払い撤廃と広域化
- ・ネウボラ事業の充実 など

2. 障がい児・者施策の充実を求めます。

- ・「軽度発達障がい」の総合相談窓口の設置と「5歳児検診」の導入
- ・デイジー教科書の導入・実施
- ・ふじ学園の建替えと備品の整備拡充 など

3. 高齢者施策の充実を求めます。

- ・地域包括のケアシステムの更なる拡充
- ・健康寿命延伸のため、健康づくりポイント制度の導入
- ・健康遊具・器具を公園に設置・拡充
- ・ハンドル形電動車いす購入補助 など

4. 防災対策の拡充を求めます。

- ・デジタル対応防災行政無線戸別受信機の配布
- ・避難訓練コンサートの実施
- ・福祉避難所の拡充 など

5. 安心して暮らせる街作りを求めます。

- ・ネット通販・振り込め詐欺などの防止対策の更なる充実
- ・「空家等の適正管理に関する条例」の制定
- ・全ての公共施設に防犯カメラの設置（公園を含む） など

6. 健康増進策の強化充実を求めます。

- ・人間ドックと脳ドック検診の助成制度の実施
- ・特定基本健診の土日祝日夜間の実施及び認知症検診の実施 など



7. 教育・環境・雇用施策の拡充を求めます。

- ・アクティブラーニング授業の充実
- ・学校施設での洋式トイレ化の促進
- ・チーム学校への体制整備 など

8. 市民サービスの向上を求めます。

- ・春バスその他バス路線のさらなる拡充
- ・春日部市民文化会館のバリアフリー化を含む改装の推進
- ・公園リニューアル事業の予算拡充（対象公園数の増設） など

9. 春日部駅付近の東西交通弱者対策を求めます。

- ・連続立体交差化事業の早期実現

10. 商業活性化施策の充実を求めます。

- ・地元商店街の活性化対策の強化
- ・春日部駅東口側の賑わい創出策の充実
- ・商工振興センターの早期建替え

11. 農業政策の充実を求めます。

12. 市役所本庁舎の耐震化推進及び早期建替えを求めます。

13. 市立看護専門学校の建替えを求めます。

14. 通話定額制度の導入による電話代の見直しを求めます。

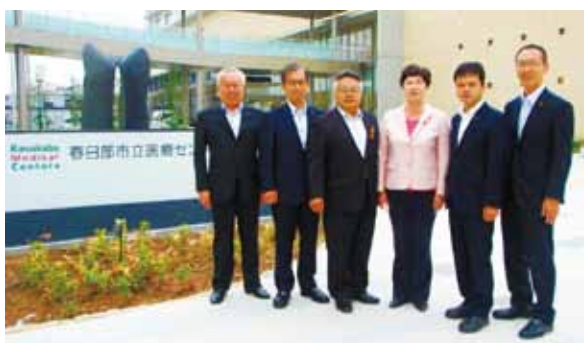
15. 女性管理職の登用推進を求めます。

16. 東埼玉道路周辺地域の早期接続整備を求めます。

春日部市立医療センター始動!!

「春の日だまり」をトータルコンセプトに患者の皆様の満足と地域医療連携拠点の役割を追求する医療機関として動き始めています。市立医療センターは5疾病（がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病・精神疾患）及び4事業（小児医療・周産期医療・救急医療・災害時医療）への対応を重点施策に定め、地域の中核を担う病院となっています。

また、9月1日、市立医療センター4階産婦人科病棟ダイルームで、産婦人科再開後、同センターで初めての出産をした家族に記念品の風が贈られました。



街路灯がLED化に!!

市が管理している街路灯は約1万4,000灯を超え、電気料の財政負担、老朽化による維持管理費の増加、また、環境負荷の低減が進まないなどの課題が生じていますので、既存街路灯のリース方式によるLED化を進めています。現在、既存街路灯の調査及び導入計画の策定業務を行っており、導入計画書に従って、平成29年2月ごろまでに完成する予定となっています。

これにより電気料金の削減効果は、平成26年度決算をもとに試算いたしますと、1億681万円のうち約62.2%の6,643万円が削減でき、維持管理費も、新しい機器となり故障も少ないと見込まれることから、1,401万8,000円のうち約77.3%の1,083万円が削減できると試算しております。これにLED年間リース費用約6,104万円を加えても、年間約1,622万円が削減でき、温室効果ガスも約65.2%が削減されると試算されております。

公明党春日部市議団 9月市議会 一般質問 要旨



中川 あきら 議員

春日部駅西口の交通環境について

利便性の高い駅前のロータリーでは、バスターミナルが整備され、あらゆるバスが一カ所に集約されております。また、タクシー乗り場も改札を出てすぐに利用できる環境整備が行われております。この環境は、最も効率的であると考えられ、初めて利用する方も迷うことのない、一つの完成した形といえるのではないのでしょうか。春日部駅西口の公共交通環境について、今後どのような取り組みを進めていくのか伺います。



* 答弁

駅前広場の環境については、バスターミナルを始め、今後につきましては、利便性を高め、駅周辺の魅力と価値を高めることで、まちのにぎわいを創出し、近隣市から交流人口の増大につながるような、駅周辺のまちづくりに取り組んでまいります。



くりばら信司 議員

解体の予定される公共施設を活用した訓練

今、市内には解体が予定されている公共施設が数カ所あります。そこでこれらの解体の予定される施設を有効活用して、救助訓練、避難訓練などの災害時に役立つような訓練を取り組むことは有意義と思うのですが、こんな取組は出来ないものか伺います。



* 答弁

施設に合わせた訓練、例えば、火災対応訓練、低所・高所救出訓練・コンクリート造りの建物の床面や壁面に開口部を作成する訓練など、実際の現場環境に最も近い状況下での訓練が実施できることは職員の技術の向上と連携強化に繋がり、大きな効果があると思われま。



たけ みきや 議員

各種検診について

胃がん検診と乳がん検診のガイドラインの改定がありました。この改定により受診率が高い本市にとって更なる受診率アップが期待されます。

高度医療を利用した検診いわゆる人間ドックを受信し、がん疾病等の早期発見の増加と更なる受診率アップを目指すべきです。お考えを伺います。



* 答弁

各種健康施策の推進とともに、更なる健康増進に向けた事業の実施は必要性を見極めていきたいと考えています。



あらかひろみ 議員

空き家等の対策について

全国で空き家の増加が社会問題化しています。中でも老朽化が進んでいる家は倒壊の危険性などが懸念され、対策は喫緊の課題です。空き家が増えている背景として、核家族化が進み子どもが親と同居せず、親が亡くなった後に居住者がいなくなるケースが一番多いとされています。優先順位として、空き家の適正管理の促進が大事になってくると考えます。私の方にも、近隣のかたより、管理不全な状態で放置している危険空き家等についての相談が増えております。そこで、空き家等が管理不全な状態になることを防止し、良好な生活環境の確保及び安全で安心な地域社会の実現に寄与することを目的とし、シルバー人材センターとの適正管理協定を提案いたしますが、本市の考えをお伺い致します。



* 答弁

シルバー人材センター等との協定は効果があるものと考えています。近隣自治体等を調査研究してまいります。



鈴木かずとし 議員

タクシー活用での子育て支援策導入について

子育て支援、出産支援の意味でタクシーの活用は大いに検討の余地があると思います。タクシー活用での利便性は自分の都合で移動手段の確保ができる。そしてドア to ドアで移動ができるにあります。その意味ではより子育て世帯の皆様によりそった支援策となりうるのではないのでしょうか。そこで、マタニティータクシー、子育て支援タクシーを妊娠期・多子世帯の皆様の子育て支援策として導入されることについて伺います。



* 答弁

このようなサービスにつきましては妊産婦や子育て中の方への負担軽減策として、また多子世帯支援の取組としてのニーズは少なからずあるものと考えます。また埼玉県と県内各市町村で「埼玉県少子化対策協議会」を設置し様々な事業案を議論しているところでもありますので今後調査研究を進めてまいりたいと考えております。



木村 けい一 議員

障がい者へのサポート「あいサポート運動」推進について

本年4月1日より施行された、障害者差別解消法17条には、地方公共団体には、障害者差別解消支援地域協議会の任意設置が義務づけられているが、本市の状況を伺います。また、障がい者の事を周りの方々が広く理解していくためには、障害者サポーター育成や、あいサポート運動等の取り組みについて、街のバリアフリー化を含めてハード面整備などについても、積極的に協議して頂きたいが、市の考えを伺います。

* 答弁

障害者差別解消支援地域協議会の設置については平成28年度を目標に設置する予定で、関係者団体と調整を行っている処でございます。協議会に於きましては、差別の解消に資する取組みについての協議を行う事は出来ますが、その場合には、他の自治体に於ける様々な事例も参考にしながら、本市の状況に応じた取り組みを協議していくものと考えております。

